

令和3年度 「CLT構造設計研修会」 開催案内

(オンライン開催)

SDGs や脱炭素の取組の一手段として、建築物の木造化が注目されています。中でもCLT(直交集成板)は、特徴的な意匠性と、軽量で強度に優れた面材という特性から、中高層建築物も建築可能な建材として国内外で活用が進んでいます。

道内でも旭川の北の森づくり専門学院や、札幌大通公園横の高層ホテルなどでもCLTを用いて建設されています。

新しい建材であるCLTの特性をうまく活用するためには、構造設計方法の工夫が重要です。構造設計方法のポイントを演習を通じて学べるオンライン研修を企画いたしましたので、ご案内致します。



主催:北海道

◆参加方法:ZOOM によるオンライン研修

◆参加対象:建築構造設計技術者、自治体の建築確認申請担当者等

◆プログラム 令和4年2月10日(木) 10:00~16:00

下記内容を予定しております。

(1)実物件での設計例、演習(ルート1)

(2)ルート2及びルート3の設計概要

(3)質疑応答

★建築士会CPD認定プログラム(申請中)

◆参加費:無料

※お申込み、お問合せについては裏面をご覧ください

講師のご紹介

講師 (株)木構堂 渡邊須美樹 氏

経歴:高校卒業後、ゼネコン、鉄骨会社を経て、集成材メーカーに就職。同社で木質構造建築物の構造設計のノウハウを取得し1993年に独立、2012年に「株式会社木構堂」を設立。平成29、30年に新潟県CLTアドバイザーを受託。木質構造設計及び木材利用についてのセミナー、講演会を愛媛県、滋賀県、愛知県、岐阜県、山梨県、東京都、福島県、宮城県等で開催し木質構造の普及をライフワークとしている。構造設計一級建築士、JSCA 構造士。

CLT 建築の構造設計の実績:センチュリーマンション(鹿児島県、共同住宅)、沖縄恩納村プロジェクト(沖縄県、児童福祉施設)、復興共同住宅(福島県、共同住宅)など、住宅、福祉施設、事務所、図書館、倉庫などの多岐にわたり、全国各地で約50件の実績がある。

<参考書籍のご紹介>

※事前に、以下の書籍をご購入いただき、ご一読いただきますと、研修の内容がより理解しやすくなります。

- ①2016年版 CLT を用いた建築物の設計施工マニュアル 2021年構造・材料増補版
- ②2019年版(3版)実務者のためのCLT 建築物設計の手引き 書籍版
- ③CLT パネル工法 設計入門

書籍は下記サイトよりご購入頂けます。

- ①:公益財団法人日本住宅・木材技術センターサイト(<http://howtecs.shop-pro.jp/?pid=165380979>)
- ②③:一般社団法人日本 CLT 協会 ご注文サイト (<https://clta.jp/sales/>)

お申し込み方法

★WEB ページでお申し込みの場合

いずれの研修も下記URL又は右 QR コードからの申込フォームにて入力お申し込み下さい。その他、下記お問い合わせメールアドレスに、氏名・所属・役職・連絡先メールアドレス・電話番号を記載頂いたメールでも申込可能です。参加申し込みされた方に、オンライン開催のアドレスをメールにてご案内いたします。

申込先 URL:<https://questant.jp/q/HIC3K150>



★メールでお申し込みの場合

「CLT研修会参加希望」と表題に明記し、希望の研修会名(構造設計)、お名前、お名前(カナ)、代表者の方のご所属先(市町村名・企業名・団体名など)、部署、役職名、連絡先(メールアドレス、電話)、その他の参加者のお名前、CPD 取得の有無(ご希望の方は、建築士会 CPD 番号、建築士番号または、施工管理技士番号のいずれか一つをご記入)の上、下記メールアドレスにお申し込みください。

メールアドレス:moku@ndsinc.co.jp

※お申し込み頂いた方には、研修 2 日前までにメールにて、オンライン研修の視聴方法や研修資料の入手先をお知らせいたします。

※**当日、演習を行うため、計算機をお手元にご用意ください。**

◆お問い合わせ先

CLT研修会 事務局運営担当

日本データサービス株式会社 企画部 担当:藤井、正田

メール:moku@ndsinc.co.jp TEL:011-780-1121

